令和4年度仏生寺地区防災訓練計画書

日 時	令和4年10月16日(日) 午後2時~午後4時30分まで		
避難所	十三中学校体育館		
主催者及び 参加団体等	主催 仏生寺地区自主防災会 参加団体 仏生寺消防分団、民生委員児童委員、福祉サポーター、 仏生寺地区防災士		
訓練想定	16日昼頃、富山気象台から仏生寺地区に、大雨警報及び土砂災害警戒情報が発表がある。氷見市から河川氾濫や土砂災害が発生する恐れが高まったので、避難指示が発令される。		
訓練内容	① 避難情報伝達・避難支援訓練 ・氷見市から自主防災会長に避難指示が伝達される。会長は各集落の区長に避難情報を伝達する。 ・会長から避難情報の伝達を受けた区長は、避難情報伝達班長・避難支援班長に避難情報を伝達する。 ・避難情報を受けた班長は、非常用持ち出し袋(非常食・ペットボトル・常備薬等)を持参し、避難するための集合場所に集り、車に乗り合わせて十三中学校体育館に避難する。駐車場は、みどり保育園・区長、民生委員は、いのちのバトン・避難支援シートファイル、福祉・防災マップを持参すること。 ② 避難所設営訓練 ・避難所で、参加者全員マスクを着用、手の消毒、検温を行う。体温が37.5度以上の人は救護室へ・災害情報を本部に報告し、掲示板に掲示・避難者名簿を本部に提出 ・民生委員・福祉サポーターは、要支援の支援協力者と連絡をとり(安否確認等)その報告書を記入し本部に提出 ③ 防災訓練開始式、防災講演会 ・会長挨拶、市地域防災課長挨拶 ・防災講演会 屋敷防災士 (裏面に続く)		

- ④ 訓練開始
- ○簡易担架の作り方、非常用発電機の運転・照明、AEDの使い方、簡易トイレの設置の4つ訓練を交代で行う。
- ○個室テント (ファミリールーム) の設置訓練
- ○炊き出し訓練…炊き出し担当は、十三公民館で、やかん・鍋等でお湯を沸かしアルファ米を調理。パックの盛り付けは体育館で行う。
- ◇民生委員・福祉サポーター
- ○救護室、女性更衣室の設置…午後1時頃に民生委員、福祉サポーターは、天井付きテント(プライベートルーム・赤色)を2張りを設置し、入口に救護室、女性更衣室を掲示する。
- ○避難する人が入場するとき、検温と手の消毒を実施
- ○車イスを使って避難者を救護室に移動する訓練(委員・サポーター間で交代で)

防災訓練タイムスケジュール

時間	訓練内容	訓練内容の説明
12:30	訓練会場設営	区長は、十三中学校体育館に集合
		・非常用持ち出し袋、いのちのバトン・避難支援
		シートファイル、福祉・防災マップを持参
13:50	訓練の予告放送	片田会長⇒防災行政無線仏生寺拡声局で放送
		(高木副会長が同行)
14:00	避難指示放送·	・氷見市が防災行政無線放送・サイレン吹鳴
	サイレン吹鳴	
		・氷見市から片田会長に避難指示の連絡が入る
		・片田会長⇒各区長に伝達(伝達網に基づき)
14:05	避難指示の伝達	・区長⇒情報伝達班長・避難支援班長に伝達
		・情報伝達班長・避難支援班長は、近隣住民に避
		難情報を伝達(防災訓練周知チラシを配布)
14:10	仏生寺消防分団へ	・片田会長⇒消防分団長に広報・巡視依頼
14:10	協力要請	・消防分団が住民に避難情報の広報、巡視
	避難行動開始	・避難情報伝達班長・避難誘導班長等自主防災会
14:30		役員は、各集落の集合場所に集り、車に乗り合
14:30		わせて避難所(十三中学校)へ避難を開始(非
		常用持ち出し袋持参)。駐車場はみどり保育園
		・災害情報を本部に報告し、掲示板に掲示する。
	• 災害情報報告	(各集落の担当者1名)
14:50	• 避難者名簿提出	・避難者名簿を本部に提出(各集落の区長)
	・要支援者の安否	・民生委員、福祉サポーターは、要支援者の支援
	確認報告	協力者と連絡をとり(安否確認)報告書を本部
		に提出(福祉マップ台帳の要支援一覧表を参照)
15:00	開始式	・片田会長挨拶、(司会高木副会長)
		· 氷見市地域防災課長挨拶
		・防災講演会及び防災訓練の説明…屋敷防災士
15:30	訓練開始	・別紙参照
16:30	訓練終了	・後片付け